

平成24年度 提案事業 成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 24 年度

市町村名	富士見市			
事業名	文化創造・地域活性化事業			
事業期間	平成24年4月～平成25年3月			
事業の必要性、目的	<p>本市は、平成23年度から新たな基本構想がスタートし、その将来都市像として「ひととまちがキラリとかがやく市民文化交流都市」を掲げている。その実現に向けて、平成24年6月に（仮称）富士見市文化芸術振興条例の制定を目指している。この条例は、市民及び団体等が主体的に文化芸術活動を行い、もって活力ある地域社会の構築を目指すというものである。この条例を礎に市民主体の特色ある芸術文化の振興を一層進めるため、当市の文化芸術拠点である「富士見市民文化会館キラリふじみ」の事業と連携しながら、市内外の人との交流や協働の機会の充実を図り、芸術文化振興の担い手を育成できるような事業を展開していきたいと考えている。また、平成24年度は市制施行40周年を迎えることから、記念事業として音楽事業及び（仮称）文化芸術振興条例のシンポジウムを市民協働で開催し、地域文化を振興していくために必要な市民力のアップにつなげていく。</p>			
成果指標	（成果を検証する指標） 富士見市民文化会館キラリふじみを拠点とする文化芸術活動を支援するボランティア数			
	（成果検証の具体的な方法） 富士見市民文化会館キラリふじみを拠点とする文化芸術活動を支援するボランティアの登録者数の推移を検証する。			
	（上記の指標を設定した理由） 文化芸術活動を通じた市民協働の意識向上の成果を図り、市民力アップを目標とするため			
	（成果の目標値）			
	現状値 （24年4月現在）	65	目標値 （25年4月時点）	120
	（施設建設等の場合）			
年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）		
住民への公表方法及び特記事項	市ホームページ等にて公表するとともに、市民や識者による会議等において、その結果を分析し、今後の計画策定や事業展開に活かしていく。			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成24年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① 市制施行40周年記念 富士見市民コンサート	地元（県内・近県含む・将来的に当市と関わりが持てる範囲）で活躍中のプロを（インターン含む）中心に編成した祝祭オーケストラ（約60人編成）と市民公募の合唱団（約100人編成）による演奏会を行う。演奏会の実施にあたっては、地域還元できるようにし、市民公募の合唱団等が中心となって練習活動の合間などに子どもたちへのワークショップなどを行う。音楽活動を通じてその成果を地域に還元することにより、地域文化の担い手などが増え、地域の芸術文化活動の活性化が図れる。	7,900
② （仮称）富士見市文化芸術振興条例制定記念シンポジウム講演会	（仮称）文化芸術振興条例制定を契機に当市の文化芸術振興の在り方を学ぶ。条例の認知度を高め、市の将来都市像である「ひととまちがキラリとかがやく市民文化交流都市」の実現に向けて、市民協働と参加意識の高揚を図る。	260
③	ハードソフト実行委間接補	
合計		8,160

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	当市における文化芸術振興の方向性を学び、理解するとともに、ワークショップなどの具体的な還元活動を行なうことで、文化芸術活動の地域コミュニティや地域の絆づくりに果たす役割を参加者自らが知り協働の喜びを感じることができる。
成果指標の達成見込み	参加者・文化芸術施設・行政が連携し事業を推進するとともに、当市が他の自治体に先駆けて制定する（仮）富士見市文化芸術振興条例の趣旨を広く周知することで、十分な成果をあげることができる。